

『中央しんきん 教育ローン130』（カード型） 商品概要

2022年9月20日現在

《ご利用いただける方》

- 当金庫の会員及び会員資格を有する個人の方。
- 当金庫の営業区域内にお住まいの方または事業所に勤務されている方。
- お申込時の年齢が満20歳以上の方。

《お使いみち》

- 申込人の子弟・孫・被扶養親族にかかる学校等への入学・在学中にかかる一切の教育費用（入学準備金・授業料・アパート関連資金・仕送り等）

《お借入限度額》

- 50万円以上1000万円以内（10万円単位）
現在当庫の教育ローンを利用中の方で、次子以降にも教育ローンを必要とする場合は合わせて1500万円を限度額とします。（10万円単位）
（但し前年年収（配偶者の年収100%合算可）の300%以内、または入学・在学中にかかる一切の教育費用（入学準備金・授業料・アパート関連資金・仕送り等）の130%以内のいずれか低い金額を限度額とします。）

《お借入利率》

- 年1.64% ～ 年2.90%（変動金利） （2022年9月20日現在）

《お借入期間》

- 在学時 当座貸越で就学期間＋1年
卒業時 証書貸付に移行し20年以内

《ご返済方法》

- 在学期間中はお利息のみ毎月支払いとなります。

《担保》

- 不要です。

《保証人》

- 不要です。

《保証料》

- 不要です。（ただし保証会社利用の場合は、金利に保証料を上乗せします。）

《手数料》

- 口座維持手数料：口座開設時 1,650円（税込）

《必要書類》

- 運転免許証、パスポート、顔写真付住民基本台帳カードの写し等（一旦、原本をご提示下さい）
- 公的所得証明書、源泉徴収票
- 子弟等が就学予定または就学中である事を証する書類（合格通知書、在学証明書、学生証等）

『中央しんきん 教育ローン130』（カード型）
融資金利引下げ項目一覧表

（2022年9月20日現在）

金利引下げ項目		金利引下げ幅	
①	当金庫会員（出資金1万円以上）	▲0.10%	
②	当金庫と職域サポート契約を締結した事業所にお勤めの方。	▲0.10%	
③	給与振込、または年金振込がある方。もしくは、新たにご指定を頂ける方。 ※ 会社都合、個人事業主のため給与振込ができない場合は6万円以上の毎月自動振替でも可（但し返済額以上）※ 止むを得ない場合は5万円以上 ※ ローン償還時55歳以上の方は退職時に当金庫への年金振込が条件となります	▲0.40%	
④	申込者本人の公共料金の支払等のうち3項目以上、当金庫口座にご指定がある方。もしくは、新たにご指定を頂ける方。 ※ NHK・電話料金（携帯料金を含む）・電気・水道・ガス・税金・児童手当振込など ※ クレジットカード払いで、その決済口座が当金庫指定の場合を含む【配偶者取引可】	▲0.20%	
⑤	各種保険料の口座振替を当金庫口座に指定の方。もしくは、新たにご指定を頂ける方。 ※ 生命保険・損害保険・自動車任意保険など【配偶者取引可】 ※ 1契約毎に▲0.10%（最大▲0.20%）	～最大▲0.20%	
⑥	中央しんきんVISA一体型ICカード『縁en』をお持ちの方。中国しんきんカード（VISA・JCB）のクレジットカードをお持ちの方。もしくは、新たにご契約を頂ける方。	▲0.20%	
⑦	中央しんきんVISA一体型ICカード『縁en』の当座貸越をご契約中の方。もしくは、新たにご契約を頂ける方。	▲0.10%	
⑧	中国しんきんカード以外のクレジットカードの決済を当金庫口座にご指定の方。もしくは、新たにご指定を頂ける方。 ※ 1契約毎に▲0.10%（最大▲0.20%）【配偶者取引可】	～最大▲0.20%	
⑨	キャッシュレス決済（PayPay、d払い、楽天ペイ、au Pay、LINE Pay、メルペイ、FamiPay）や電子マネー等のチャージ先や、決済口座に当金庫の預金口座や『縁en』カードをご指定の方。もしくは、新たにご指定を頂ける方。 ※ 1契約毎に▲0.10%（最大▲0.20%）【配偶者取引可】	～最大▲0.20%	
⑩	当金庫のメールマガジン登録者、かつ当該ローンに対応した目的定期積金のご契約者。もしくは、新たにご契約を頂ける方。 ※ 目的定期積金：子育て・資産形成（毎月の掛金5,000円以上）	▲0.20%	
⑪	当金庫の個人ローン利用者 ※ 残高100万円以上、カードローンは利用残高10万円以上の利用残高のある方（※ @住宅ローン利用者との併用は不可）	▲0.10%	
⑫	当金庫の住宅ローン利用者	▲0.20%	
⑬	SDGs対応項目 （質の高い教育を全ての方に～）	社会人の方で奨学金の返済に当該ローンを利用される方。また、各種学校に通うために利用される方。	▲0.10%
⑭		現在教育ローンをご利用中の方で借り増し、または2人目以降のお子様の教育ローンを希望される方。	▲0.20%

①～⑭の項目で、基準金利（2.90%）より **最大▲1.26%** の金利引下げが可能です

2022年9月20日時点